

1月17日は「防災とボランティアの日」です。



「防災とボランティアの日」及び「防災とボランティア週間」は、平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災にちなみ、毎年1月17日を「防災とボランティアの日」、1月15日から21日までの7日間を「防災とボランティア週間」として震災翌年から実施されています。

その後、わが国では「東日本大震災」をはじめ、多くの災害が発生しています。

これらの災害では、世界中から多くの支援を受け、多くのボランティアが駆けつけてくれました。

被災者・被災地において、ボランティアの存在は、大きな力になります。



《皆様にお願ひ》

◎ 災害への備えを万全に

気象情報等の入手方法、避難場所や避難経路を事前に把握しておくとともに、災害発生時には気象情報等をこまめに入手して安全行動を取りましょう。

◎ 防災訓練等への参加

お住まいの各自主防災組織等が実施している防災訓練に積極的に参加しましょう。

◎ 災害発生時は助け合いの心を

災害発生時には、高齢者や子ども等に手を差し伸べるなど、助け合いの心を持ちましょう。

**広島県警察**

Hiroshima Prefectural Police



**広警察署 0823-75-0110**